

2022年3月期  
第2四半期決算のお知らせ

自 2021年4月1日  
至 2021年9月30日

【連結決算概要】

(1) 2022年3月期第2四半期連結累計期間実績及び通期見通し

	前第2四半期 連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 自 2021年4月1日 至 2021年9月30日	増減 %	2022年3月期 通期見通し 自 2021年4月1日 至 2022年3月31日	前期比 増減 %
	億円	億円		億円	
(国内)売上高	3,354	3,361	+ 0.2	7,900	+ 4.9
(海外)売上高	4,265	5,073	+ 18.9	11,200	+ 20.6
売上高合計	7,619	8,434	+ 10.7	19,100	+ 13.6
売上総利益	2,624	3,049	+ 16.2	6,614	+ 15.6
営業利益	△ 306	131	-	500	-
税引前四半期利益	△ 295	159	-	543	-
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	△ 221	111	-	354	-
為替レート(US\$)	106.90	109.79	+ 2.89	107.40	+ 1.35
為替レート(EURO)	121.29	130.86	+ 9.57	127.93	+ 4.23
基本的1株当たり 四半期利益	△ 30.64	16.07	+ 46.71	52.52	+ 97.72
希薄化後 1株当たり四半期利益	△ 30.64	16.06	+ 46.70	52.52	+ 97.72
営業活動によるキャッシュ・フロー	295	407	+ 111	-	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 313	△ 298	+ 14	-	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	658	△ 733	△ 1,391	-	-
現金及び現金同等物期末残高(*1)	3,280	2,677	△ 602	-	-
設備投資(*2)	224	152	△ 72	430	+ 8
減価償却費(*2)	229	207	△ 21	440	△ 13
研究開発投資	449	479	+ 29	900	△ 3

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (2021年9月30日)	増減
資産合計	18,878	17,808	△ 1,070
親会社の所有者に帰属する持分	9,202	8,685	△ 517
有利子負債(*3)	2,224	2,350	+ 126
親会社所有者帰属持分比率	48.7%	48.8%	+ 0.1
1株当たり親会社所有者帰属持分	1,281.29	1,302.05	+ 20.76

(2) 2022年3月期第2四半期連結会計期間実績

	前第2四半期 連結会計期間 自 2020年7月1日 至 2020年9月30日	当第2四半期 連結会計期間 自 2021年7月1日 至 2021年9月30日	増減 %
	億円	億円	
(国内)売上高	1,761	1,648	△ 6.4
(海外)売上高	2,335	2,538	+ 8.7
売上高合計	4,096	4,186	+ 2.2
売上総利益	1,403	1,525	+ 8.7
営業利益	△ 93	74	-
税引前四半期利益	△ 68	82	-
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	△ 35	63	-
為替レート(US\$)	106.21	110.08	+ 3.87
為替レート(EURO)	124.09	129.81	+ 5.72
基本的1株当たり 四半期利益	△ 4.88	9.34	+ 14.22
希薄化後 1株当たり四半期利益	△ 4.88	9.34	+ 14.22
設備投資(*2)	104	76	△ 28
減価償却費(*2)	115	102	△ 12
研究開発投資	232	249	+ 16

\*1 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書上の現金及び現金同等物の四半期末残高を表示しております。

\*2 有形固定資産に関する金額を表示しております。

\*3 社債及び借入金を対象としております。

(注) 本資料に記載されているリコーの計画・見通しのうち歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点で入手可能な情報から得られたリコーの経営者の判断に基づいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。



## 2022年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年11月4日

上場会社名 株式会社リコー 上場取引所 東  
 コード番号 7752 URL <http://jp.ricoh.com/IR/>  
 代表者（役職名）代表取締役 社長執行役員（氏名）山下 良則  
 問合せ先責任者（役職名）取締役 コーポレート専務執行役員（氏名）松石 秀隆（TEL）050-3814-2805（直通）  
 四半期報告書提出予定日 2021年11月9日  
 配当支払開始予定日 2021年12月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満四捨五入）

## 1. 2022年3月期第2四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期 第2四半期	843,463	10.7	13,100	—	15,974	—	11,262	—	11,157	—	16,194	—
2021年3月期 第2四半期	761,948	△23.4	△30,618	—	△29,508	—	△22,181	—	△22,195	—	△15,031	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期 第2四半期	16.07	16.06
2021年3月期 第2四半期	△30.64	△30.64

（注）「基本的1株当たり四半期利益」及び「希薄化後1株当たり四半期利益」は、「親会社の所有者に帰属する四半期利益」を基に算定しております。

## （2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期 第2四半期	1,780,831	872,201	868,517	48.8
2021年3月期	1,887,868	923,852	920,246	48.7

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
2022年3月期	—	13.00	—	—	—
2022年3月期（予想）	—	—	—	13.00	26.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	1,910,000	13.6	50,000	—	54,300	—	35,500	—	35,430	—	52.52

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無

- (3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2022年3月期2Q	744,912,078株	2021年3月期	744,912,078株
------------	--------------	----------	--------------

- ② 期末自己株式数

2022年3月期2Q	77,875,938株	2021年3月期	26,692,132株
------------	-------------	----------	-------------

- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2022年3月期2Q	694,487,850株	2021年3月期2Q	724,433,891株
------------	--------------	------------	--------------

(注) 当社は、役員向け株式交付信託及び執行役員等向け株式交付信託を設定しており、当該信託が保有する当社株式 (2022年3月期2Q末 400,700株、2021年3月期末 415,800株) を、自己株式に含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提条件その他の関連する事項については、【添付資料】P. 5「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 【添付資料の目次】

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	P. 6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P. 12
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 14
(5) 継続企業の前提に関する注記	P. 15
(6) 会計方針の変更	P. 15
(7) セグメント情報	P. 16
(8) 重要な後発事象	P. 18
3. 補足情報	P. 19
(1) 第2四半期連結累計期間分野別売上高	P. 19
(2) 第2四半期連結会計期間分野別売上高	P. 21
(3) 連結業績見通し	P. 22
(4) 連結分野別売上高見通し	P. 23

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

#### ①全般の状況

当社グループは、当連結会計年度からスタートした第20次中期経営計画（以下、20次中計）期間の2年間で「“はたらく”の生産性を革新するデジタルサービスの会社への変革」の実現を目指しています。

当連結会計年度は、オフィスプリンティング事業及び商用印刷事業の新型コロナウイルス感染症による事業影響からの回復に加えて、開発・生産、サービス体制の最適化などの体質強化をさらに進めつつ、20次中計の目標達成に向けて成長に舵を切り、オフィスサービスを中心としたデジタルサービスの成長と資本収益性向上を実現することで企業価値の向上を図っていきます。

世界経済は、一部の国や地域でワクチン接種の進展により経済活動が再開しつつあるものの、未だ新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の影響が継続しています。また、米中貿易摩擦の長期化、半導体等の供給不足、海運等の流通網の停滞もあり、景気の先行きは不透明な状況が続いています。

日本では、企業の設備投資に改善の動きが見られるものの、当第2四半期連結累計期間中、新型コロナウイルス感染症の再拡大と緊急事態宣言等の影響により日本経済の回復は低調な推移となりました。米国では、ワクチン接種の進展や財政支援策等に伴い経済は回復基調を継続しておりますが、部材不足や物流の問題により供給が制約されています。欧州でも、ワクチン接種の進展により当第2四半期連結累計期間中、徐々にロックダウンが解除され、製造業の生産回復や消費マインドの改善など明るい兆しも見えてきましたが、製品の供給制約が回復の重しとなっています。その他の地域では、中国で景気回復が進む一方、電力供給不足や不動産業界でのデフォルト懸念などが起こり、一部の新興国においては変異ウイルスによる感染再拡大や生産のための部材不足などにより経済活動の停滞が見られ厳しい状況となっています。

主要通貨の平均為替レートは、対米ドルが109.79円（前第2四半期連結累計期間に比べ2.89円の円安）、対ユーロが130.86円（同9.57円の円安）となりました。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間の売上高は、8,434億円と前第2四半期連結累計期間に比べ10.7%増加しました。世界的に新型コロナウイルス感染症が再拡大したことによる販売の減少と生産ラインの停止、コンテナ船の不足、部材の不足による供給の制約など多くの外的要因により事業活動が制限されましたが、新型コロナウイルス感染症が拡大し世界経済の活動が急激に縮小した前第2四半期連結累計期間に比べ増収となりました。オフィスプリンティング事業では製品の供給不足によるエッジデバイスの回復の遅れもありながらも、ハードウェア、ノンハードともに増収となりました。オフィスサービス事業においても商品の不足の影響を受けながらも、パッケージ販売の進捗により堅調に推移しました。この他、商用印刷事業、産業印刷事業など事業活動が回復しました。社内カンパニー制導入に伴い当連結会計年度より採用しております新事業セグメントであるデジタルサービス、デジタルプロダクト、グラフィックコミュニケーションズ、インダストリアルソリューションズのすべての事業セグメントで増収となりました。

地域別では、国内は主要都市での緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の継続により活動自粛が続く中、部材の不足による供給の制約によりエッジデバイスやそれに関連した販売の回復が遅れ、国内売上高全体では前第2四半期連結累計期間に比べ0.2%の増加となりました。

米州においてはワクチン接種の進展に伴い経済活動が再開したものの、製品の不足やコンテナ船の不足により供給が間に合わない状況が続きましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受けた前第2四半期連結累計期間比15.0%の増加となりました（為替影響を除くと11.9%の増加）。欧州・中東・アフリカにおいても同様にワクチン接種の進展により経済活動が再開される一方で、製品の供給が間に合わない状況が続きましたが、オフィスサービス事業での買収による事業成長、パッケージの展開により成長を継続し前第2四半期連結累計期間比25.3%の増加（同16.1%の増加）となりました。その他地域でも、製品の供給の制約がありましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受けた前第2四半期連結累計期間と比べ14.2%の増加となりました（同6.6%の増加）。

以上の結果、海外売上高全体では前第2四半期連結累計期間に比べ18.9%の増加となりました。なお、為替変動による影響を除いた試算では、海外売上高は前第2四半期連結累計期間に比べ12.7%の増加となります。

売上総利益は、前第2四半期連結累計期間に比べ16.2%増加し3,049億円となりました。調達コスト高や輸送費高騰による外的要因はあったものの販売が回復したことによる改善の他、ノンハードの回復や原価低減活動による利益率の改善により前第2四半期連結累計期間に比べ増加しました。

販売費及び一般管理費は、前第2四半期連結累計期間に比べ0.6%増加し2,970億円となりました。前第2四半期連結累計期間に経費の緊急削減を実施したことや当第2四半期連結累計期間に販売活動の回復等による費用増があった一方で、引き続き経費の適正化を進め、売上の回復と比べて緩やかな増加となりました。

その他の収益は、当第2四半期連結累計期間において米国子会社における土地の売却益等を計上しており、前第2四半期連結累計期間に比べて増加しました。

以上の結果、営業利益は131億円となり、前第2四半期連結累計期間と比べて437億円増加しました。なお、為替影響を除くと、392億円の増益となります。

金融収益及び金融費用は、前第2四半期連結累計期間に比べて僅かに費用増となりました。また、持分法による投資損益は、リコーリース株式会社（以下、リコーリース）の持分法適用会社への移行、持分法適用会社の利益改善等により、前第2四半期連結累計期間に比べて18億円増加しました。

税引前四半期利益は159億円となり、前第2四半期連結累計期間に比べ454億円増加しました。

法人所得税費用は税引前四半期利益が大幅に改善したことにより、前第2四半期連結累計期間に比べ120億円増加しました。

以上の結果、親会社の所有者に帰属する四半期利益は111億円となり、前第2四半期連結累計期間に比べ333億円増加しました。

四半期包括利益は、四半期利益の増加により、161億円となりました。

## ②事業別の状況

### 【デジタルサービス】

デジタルサービスの売上高は、前第2四半期連結累計期間に比べ11.2%増加し6,884億円となりました（為替影響を除くと7.7%の増加）。オフィスサービス事業はPCやサーバーなどの部材不足等により販売機会に影響が出ましたが、日欧でのパッケージ展開が引き続き堅調に推移し売上増となりました。オフィスプリンティング事業は複合機やプリンターなどエッジデバイスが部材不足の影響を受けたことにより売上の回復が鈍化したものの、ワクチン接種の進展に伴うオフィスへの回帰によりノンハードの売上が回復しました。また保守サービス体制の体質強化をはじめとした構造改革効果の刈り取り、継続した経費削減策の効果によりデジタルサービス全体の営業利益は48億円となり、前第2四半期連結累計期間に比べ147億円増加しました。

### 【デジタルプロダクツ】

デジタルプロダクツの売上高は、前第2四半期連結累計期間に比べ33.5%増加し70億円となりました（為替影響を除くと27.8%の増加）。また、セグメント間売上高を含む売上高では10.8%増加の1,786億円となりました。部材不足や海外生産拠点周辺での新型コロナウイルス感染症の拡大による生産の遅延、コンテナ船の不足による搬送の遅延によりエッジデバイスの生産及び販売の回復が鈍化しました。また部材価格の上昇により利益が圧迫されたものの、ノンハードの売上回復が貢献し、デジタルプロダクツ全体の営業利益は、前第2四半期連結累計期間に比べ169億円増加し171億円となりました。

## 【グラフィックコミュニケーションズ】

グラフィックコミュニケーションズの売上高は、前第2四半期連結累計期間に比べ18.9%増加し870億円となりました(為替影響を除くと14.5%の増加)。商用印刷事業では主力市場である欧米での経済活動の再開により回復し、特にノンハードの売上が大きく改善しました。産業印刷事業では競争力のあるコンポーネント事業が大きく伸長しました。また開発、生産のデジタル化の展開やサービス活動の効率化による原価低減活動も引き続き順調に進み、グラフィックコミュニケーションズ全体の営業利益は前第2四半期連結累計期間に比べ146億円増加し3億円となりました。

## 【インダストリアルソリューションズ】

インダストリアルソリューションズの売上高は、前第2四半期連結累計期間に比べ3.1%増加し507億円となりました(為替影響を除くと0.2%の増加)。サーマル事業では剥離紙を使用しないラベルの販売が引き続き堅調に推移し、また米州のチケット需要や物流産業での需要が拡大しております。産業プロダクツ事業では自動車関連の顧客生産減の影響を受けたものの、産業用ロボット関連部品などが堅調に推移しました。インダストリアルソリューションズ全体の営業損益は7億円(損失)となりました。(前第2四半期連結累計期間 営業損益23億円(損失))

## 【その他】

その他の売上高は、前第2四半期連結累計期間に比べ31.8%減少し101億円となりました(為替影響を除くと33.7%の減少)。主にリコーリースの持分法適用会社への移行により売上高及び営業利益が減少しました。カメラ事業では新製品の販売が好調に推移しました。新規事業への先行投資もあり、その他全体の営業損益は74億円(損失)となりました。(前第2四半期連結累計期間 営業損益67億円(損失)) リコーリースの持分法適用会社への移行による影響を除くと増収増益となりました。

(注) 当社グループは2021年4月1日より社内カンパニー制を導入しました。そのため、当連結会計年度より、事業の種類別セグメントを変更しております。この変更に関して、前連結会計年度についても遡及適用した数値で表示しております。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ①資産、負債及び資本の状況

資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,070億円減少し17,808億円となりました。資産の部では主に前連結会計年度に計上した債権の回収等により、営業債権及びその他の債権が前連結会計年度末に比べ493億円減少しました。他方で、前連結会計年度末の販売により減少していた棚卸資産が145億円増加しました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ553億円減少し9,086億円となりました。負債の部では、主に前連結会計年度末に計上した債務の支払いにより、営業債務及びその他の債務が471億円減少しました。

資本合計は、前連結会計年度末に比べ516億円減少し8,722億円となりました。資本の部では、主に株主還元策として自己株式取得等を行い、株主資本の減算項目となる自己株式が602億円増加しました。

結果として親会社の所有者に帰属する持分は、前連結会計年度末に比べ517億円減少し8,685億円となりました。株主資本比率は48.8%と引き続き安全な水準を維持しています。

## ②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間に比べ現金収入が111億円増加し407億円の収入となりました。四半期利益の大幅な改善により収入額が増加しました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間に比べ現金支出が14億円減少し298億円の支出となりました。前第2四半期連結累計期間には、リコーリースが連結子会社であったことにより有形固定資産の購入による支出、またリコーリース株式の一部譲渡に伴う一過性の現金収入がありました。当第2四半期連結累計期間では米国子会社での土地売却により現金収入が増加し前第2四半期連結累計期間と比べ支出が減少しました。

以上の結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローの合計となるフリー・キャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間に比べ現金収入が126億円増加し108億円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間に比べ現金収支が1,391億円減少し733億円の支出となりました。前第2四半期連結累計期間に新型コロナウイルス感染症拡大による事業環境悪化リスクに備えた調達を実施し収入額が増加した一方で、当第2四半期連結累計期間では603億円の自己株式の取得を実施し支出が増加しました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物残高は、前連結会計年度末に比べ625億円減少し2,677億円となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績及び為替等の事業環境は想定範囲内であるため、今年5月に決算短信[IFRS]にて発表した売上高、売上総利益、営業利益、税引前利益、及び親会社の所有者に帰属する当期利益の見直しに変更はありません。

なお、通期の想定為替レートについては当第2四半期連結累計期間の実績を反映しておりますが、第3四半期以降の為替レートは、1米ドル当たり105円、1ユーロ当たり125円と今年5月の想定から変更ありません。

## 通期の想定為替レート

US\$	1 =	107円40銭	(前年106円05銭)
EURO	1 =	127円93銭	(前年123円70銭)

	前連結会計年度 (A)	当連結会計年度 見通し (B)	増減 (B-A)/A
(国内) 売上高	7,530 億円	7,900 億円	4.9 % (増)
(海外) 売上高	9,290 億円	11,200 億円	20.6 % (増)
売上高合計	16,820 億円	19,100 億円	13.6 % (増)
売上総利益	5,723 億円	6,614 億円	15.6 % (増)
営業利益 (△損失)	△454 億円	500 億円	—
税引前利益 (△損失)	△410 億円	543 億円	—
親会社の所有者に 帰属する当期利益 (△損失)	△327 億円	354 億円	—

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、当社グループを取り巻く日本、米州、欧州・中東・アフリカ、中華圏・アジア等の経済情勢や市場の動向、為替レート等が含まれます。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。



## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

区分	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (2021年9月30日)	増減	区分	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (2021年9月30日)	増減
(資産の部)				(負債及び資本の部)			
流動資産				流動負債			
現金及び現金同等物	334,810	275,814	△58,996	社債及び借入金	82,731	115,210	32,479
定期預金	238	270	32	営業債務及びその他の債務	287,160	240,024	△47,136
営業債権及びその他の債権	392,132	342,744	△49,388	リース負債	25,475	22,691	△2,784
その他の金融資産	92,823	89,893	△2,930	その他の金融負債	1,669	590	△1,079
棚卸資産	192,016	206,564	14,548	未払法人所得税	7,213	8,295	1,082
その他の流動資産	46,725	49,525	2,800	引当金	12,946	11,311	△1,635
小計	1,058,744	964,810	△93,934	その他の流動負債	240,322	236,149	△4,173
売却目的で保有する資産	—	1,162	1,162	流動負債合計	657,516	634,270	△23,246
流動資産合計	1,058,744	965,972	△92,772	非流動負債			
非流動資産				社債及び借入金	139,676	119,867	△19,809
有形固定資産	191,963	183,234	△8,729	リース負債	46,737	43,926	△2,811
使用権資産	63,653	56,471	△7,182	退職給付に係る負債	70,463	62,302	△8,161
のれん及び無形資産	225,510	233,358	7,848	引当金	11,413	9,262	△2,151
その他の金融資産	136,093	125,823	△10,270	その他の非流動負債	34,469	35,640	1,171
持分法で会計処理されている投資	79,504	82,736	3,232	繰延税金負債	3,742	3,363	△379
その他の投資	18,504	17,852	△652	非流動負債合計	306,500	274,360	△32,140
その他の非流動資産	29,773	28,623	△1,150	負債合計	964,016	908,630	△55,386
繰延税金資産	84,124	86,762	2,638	資本			
非流動資産合計	829,124	814,859	△14,265	資本金	135,364	135,364	—
				資本剰余金	186,231	186,177	△54
				自己株式	△45,024	△105,321	△60,297
				その他の資本の構成要素	82,097	84,628	2,531
				利益剰余金	561,578	567,669	6,091
				親会社の所有者に帰属する持分合計	920,246	868,517	△51,729
				非支配持分	3,606	3,684	78
				資本合計	923,852	872,201	△51,651
資産合計	1,887,868	1,780,831	△107,037	負債及び資本合計	1,887,868	1,780,831	△107,037

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

## ■要約四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

区分	前第2四半期連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年9月30日		当第2四半期連結累計期間 自 2021年4月1日 至 2021年9月30日		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)
売上高	761,948	100.0	843,463	100.0	81,515	10.7
売上原価	499,531	65.6	538,505	63.8	38,974	7.8
売上総利益	262,417	34.4	304,958	36.2	42,541	16.2
販売費及び一般管理費	295,212	38.7	297,024	35.2	1,812	0.6
その他の収益	2,177	0.3	5,166	0.6	2,989	137.3
営業利益(△損失)	△30,618	△4.0	13,100	1.6	43,718	—
金融収益	1,524	0.2	983	0.1	△541	△35.5
金融費用	2,268	0.3	1,838	0.2	△430	△19.0
持分法による投資損益	1,854	0.2	3,729	0.4	1,875	101.1
税引前四半期利益(△損失)	△29,508	△3.9	15,974	1.9	45,482	—
法人所得税費用	△7,327	△1.0	4,712	0.6	12,039	—
四半期利益(△損失)	△22,181	△2.9	11,262	1.3	33,443	—
四半期利益(△損失)の帰属先：						
親会社の所有者	△22,195	△2.9	11,157	1.3	33,352	—
非支配持分	14	0.0	105	0.0	91	650.0

区分	前第2四半期連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 2021年4月1日 至 2021年9月30日	増減
1株当たり四半期利益(△損失) (親会社の所有者に帰属)：			
基本的	△30.64 円	16.07 円	46.71 円
希薄化後	△30.64 円	16.06 円	46.70 円

(注) その他の収益には固定資産売却益等が含まれております。

## 【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

区分	前第2四半期連結会計期間 自 2020年7月1日 至 2020年9月30日		当第2四半期連結会計期間 自 2021年7月1日 至 2021年9月30日		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)
売上高	409,623	100.0	418,659	100.0	9,036	2.2
売上原価	269,279	65.7	266,064	63.6	△3,215	△1.2
売上総利益	140,344	34.3	152,595	36.4	12,251	8.7
販売費及び一般管理費	150,294	36.7	146,680	35.0	△3,614	△2.4
その他の収益	604	0.1	1,519	0.4	915	151.5
営業利益(△損失)	△9,346	△2.3	7,434	1.8	16,780	—
金融収益	2,045	0.5	411	0.1	△1,634	△79.9
金融費用	959	0.2	1,455	0.3	496	51.7
持分法による投資損益	1,364	0.3	1,902	0.5	538	39.4
税引前四半期利益(△損失)	△6,896	△1.7	8,292	2.0	15,188	—
法人所得税費用	△3,378	△0.8	1,866	0.4	5,244	—
四半期利益(△損失)	△3,518	△0.9	6,426	1.5	9,944	—
四半期利益(△損失)の帰属先：						
親会社の所有者	△3,536	△0.9	6,370	1.5	9,906	—
非支配持分	18	0.0	56	0.0	38	211.1

区分	前第2四半期連結会計期間 自 2020年7月1日 至 2020年9月30日		当第2四半期連結会計期間 自 2021年7月1日 至 2021年9月30日		増減	
	1株当たり四半期利益(△損失) (親会社の所有者に帰属)：					
基本的		△4.88 円		9.34 円		14.22 円
希薄化後		△4.88 円		9.34 円		14.22 円

(注) その他の収益には固定資産売却益等が含まれております。

## ■要約四半期連結包括利益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

区分	前第2四半期連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 2021年4月1日 至 2021年9月30日	増減
四半期利益(△損失)	△22,181	11,262	33,443
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
確定給付制度の再測定	—	2,581	2,581
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の 公正価値の純変動	705	△89	△794
持分法適用会社におけるその他の包括利益に 対する持分相当額	6	150	144
純損益に振り替えられることのない項目合計	711	2,642	1,931
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動	△242	405	647
在外営業活動体の換算差額	6,703	1,900	△4,803
持分法適用会社におけるその他の包括利益に 対する持分相当額	△22	△15	7
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	6,439	2,290	△4,149
その他の包括利益合計	7,150	4,932	△2,218
四半期包括利益(△損失)	△15,031	16,194	31,225
四半期包括利益(△損失)の帰属先：			
親会社の所有者	△15,103	16,086	31,189
非支配持分	72	108	36

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

区分	前第2四半期連結会計期間 自 2020年7月1日 至 2020年9月30日	当第2四半期連結会計期間 自 2021年7月1日 至 2021年9月30日	増減
四半期利益(△損失)	△3,518	6,426	9,944
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
確定給付制度の再測定	—	1,600	1,600
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の 公正価値の純変動	90	△296	△386
持分法適用会社におけるその他の包括利益に 対する持分相当額	△13	36	49
純損益に振り替えられることのない項目合計	77	1,340	1,263
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動	△456	533	989
在外営業活動体の換算差額	3,274	△1,910	△5,184
持分法適用会社におけるその他の包括利益に 対する持分相当額	△46	53	99
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	2,772	△1,324	△4,096
その他の包括利益合計	2,849	16	△2,833
四半期包括利益(△損失)	△669	6,442	7,111
四半期包括利益(△損失)の帰属先：			
親会社の所有者	△700	6,391	7,091
非支配持分	31	51	20

## ■製品別売上高

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

区分	前第2四半期連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年9月30日		当第2四半期連結累計期間 自 2021年4月1日 至 2021年9月30日		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)
デジタルサービス	619,354	81.3	688,470	81.6	69,116	11.2
デジタルプロダクツ	5,306	0.7	7,083	0.8	1,777	33.5
グラフィック コミュニケーションズ	73,212	9.6	87,030	10.3	13,818	18.9
インダストリアル ソリューションズ	49,184	6.5	50,723	6.0	1,539	3.1
その他	14,892	2.0	10,157	1.2	△4,735	△31.8
合計	761,948	100.0	843,463	100.0	81,515	10.7

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

区分	前第2四半期連結会計期間 自 2020年7月1日 至 2020年9月30日		当第2四半期連結会計期間 自 2021年7月1日 至 2021年9月30日		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)
デジタルサービス	335,609	81.9	342,075	81.7	6,466	1.9
デジタルプロダクツ	2,324	0.6	3,686	0.9	1,362	58.6
グラフィック コミュニケーションズ	41,043	10.0	44,480	10.6	3,437	8.4
インダストリアル ソリューションズ	25,207	6.2	23,797	5.7	△1,410	△5.6
その他	5,440	1.3	4,621	1.1	△819	△15.1
合計	409,623	100.0	418,659	100.0	9,036	2.2

(注) 当社グループは2021年4月1日より社内カンパニー制を導入しました。そのため、当連結会計年度より、事業の種類別セグメントを変更しております。この変更に関して、前連結会計年度についても遡及適用した数値で表示しております。なお、事業の種類別セグメントの主な事業内容はP.16「(7)セグメント情報」をご覧ください。

## ■国内・海外別売上高

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

区分	前第2四半期連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年9月30日		当第2四半期連結累計期間 自 2021年4月1日 至 2021年9月30日		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)
国内	335,417	44.0	336,156	39.9	739	0.2
米州	186,697	24.5	214,672	25.5	27,975	15.0
欧州・中東・アフリカ	169,481	22.3	212,322	25.2	42,841	25.3
その他	70,353	9.2	80,313	9.5	9,960	14.2
海外	426,531	56.0	507,307	60.1	80,776	18.9
合計	761,948	100.0	843,463	100.0	81,515	10.7

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

区分	前第2四半期連結会計期間 自 2020年7月1日 至 2020年9月30日		当第2四半期連結会計期間 自 2021年7月1日 至 2021年9月30日		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)
国内	176,112	43.0	164,839	39.4	△11,273	△6.4
米州	100,947	24.6	108,256	25.9	7,309	7.2
欧州・中東・アフリカ	95,249	23.3	106,012	25.3	10,763	11.3
その他	37,315	9.1	39,552	9.4	2,237	6.0
海外	233,511	57.0	253,820	60.6	20,309	8.7
合計	409,623	100.0	418,659	100.0	9,036	2.2

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位:百万円)

区分	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				確定給付 制度の 再測定	その他の 包括利益を 通じて 測定する 金融資産の 公正価値の 純変動	キャッシュ ・フロー ・ヘッジの 公正価値の 純変動	在外営業 活動体の 換算差額
2020年4月1日残高	135,364	186,173	△37,795	—	5,191	409	36,168
四半期利益(△損失)							
その他の包括利益					604	△349	6,685
四半期包括利益(△損失)	—	—	—	—	604	△349	6,685
自己株式の取得及び売却			△2				
配当金							
株式報酬取引		32	4				
連結子会社の株式報酬取引							
子会社の支配喪失に伴う変動							
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替					7		
その他			61				
所有者との取引等合計	—	32	63	—	7	—	—
2020年9月30日残高	135,364	186,205	△37,732	—	5,802	60	42,853
2021年4月1日残高	135,364	186,231	△45,024	—	7,807	△430	74,720
四半期利益(△損失)							
その他の包括利益				2,581	61	387	1,900
四半期包括利益(△損失)	—	—	—	2,581	61	387	1,900
自己株式の取得及び売却		△69	△60,311				
配当金							
株式報酬取引		15	14				
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替				△2,581	183		
その他							
所有者との取引等合計	—	△54	△60,297	△2,581	183	—	—
2021年9月30日残高	135,364	186,177	△105,321	—	8,051	△43	76,620

(単位:百万円)

区分	その他の資本 の構成要素	売却目的で 保有する 処分グループ に関する その他の 包括利益	利益剰余金	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配持分	資本合計
	その他の資本 の構成要素 合計					
2020年4月1日残高	41,768	130	594,731	920,371	88,156	1,008,527
四半期利益(△損失)			△22,195	△22,195	14	△22,181
その他の包括利益	6,940	152		7,092	58	7,150
四半期包括利益(△損失)	6,940	152	△22,195	△15,103	72	△15,031
自己株式の取得及び売却				△2		△2
配当金			△9,418	△9,418	△34	△9,452
株式報酬取引				36		36
連結子会社の株式報酬取引				—	4	4
子会社の支配喪失に伴う変動				—	△84,676	△84,676
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	7	△282	275	—		—
その他				61		61
所有者との取引等合計	7	△282	△9,143	△9,323	△84,706	△94,029
2020年9月30日残高	48,715	—	563,393	895,945	3,522	899,467

2021年4月1日残高	82,097	—	561,578	920,246	3,606	923,852
四半期利益(△損失)			11,157	11,157	105	11,262
その他の包括利益	4,929			4,929	3	4,932
四半期包括利益(△損失)	4,929	—	11,157	16,086	108	16,194
自己株式の取得及び売却				△60,380		△60,380
配当金			△5,387	△5,387	△30	△5,417
株式報酬取引				29		29
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	△2,398		2,398	—		—
その他			△2,077	△2,077		△2,077
所有者との取引等合計	△2,398	—	△5,066	△67,815	△30	△67,845
2021年9月30日残高	84,628	—	567,669	868,517	3,684	872,201



## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

区分	前第2四半期連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 2021年4月1日 至 2021年9月30日
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
四半期利益(△損失)	△22,181	11,262
営業活動による純増額への調整		
減価償却費及び無形資産償却費	53,319	46,503
その他の収益	△363	△3,043
持分法による投資損益	△1,854	△3,729
金融収益及び金融費用	744	855
法人所得税費用	△7,327	4,712
営業債権及びその他の債権の減少	70,740	50,715
棚卸資産の減少(△増加)	5,528	△13,933
リース債権の減少	10,009	12,985
営業債務及びその他の債務の減少	△59,542	△46,575
退職給付に係る負債の減少	△3,604	△6,205
その他(純額)	△7,637	△3,098
利息及び配当金の受取額	2,234	1,341
利息の支払額	△1,226	△1,140
法人所得税の支払額	△9,281	△9,903
営業活動によるキャッシュ・フロー	29,559	40,747
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の売却	112	3,400
有形固定資産の取得	△22,457	△15,209
無形資産の売却	54	—
無形資産の取得	△11,055	△16,069
有価証券の取得	△592	△185
有価証券の売却	54	1,025
定期預金の増減(純額)	△82	△36
事業の買収 (取得時の現金及び現金同等物受入額控除後)	△4,862	△2,805
子会社の支配喪失による増加	7,846	—
その他	△360	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△31,342	△29,879
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入債務の増減(純額)	18,670	7,954
長期借入債務による調達	96,193	16,055
長期借入債務の返済	△11,224	△14,827
社債の償還	△12,413	—
リース負債の返済	△15,968	△16,800
支払配当金	△9,418	△5,387
自己株式の取得	△2	△60,311
その他	△34	△30
財務活動によるキャッシュ・フロー	65,804	△73,346
<b>IV 換算レートの変動に伴う影響額</b>	344	△87
<b>V 現金及び現金同等物の純増減額</b>	64,365	△62,565
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	263,688	330,344
<b>VII 現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	328,053	267,779

(注) 要約四半期連結財務状態計算書上の現金及び現金同等物と要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書上の現金及び現金同等物の差異は、当座借越であります。

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 会計方針の変更

要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、前連結会計年度において適用した会計方針と同一であります。

## (7) セグメント情報

## ■事業の種類別セグメント情報

【第2四半期連結累計期間】

(単位:百万円)

		前第2四半期連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年9月30日		当第2四半期連結累計期間 自 2021年4月1日 至 2021年9月30日		増減	
		金額	(%)	金額	(%)	金額	(%)
デジタル サービス	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	619,354		688,470		69,116	11.2
	計	—		—		—	—
	計	619,354	100.0	688,470	100.0	69,116	11.2
	営業費用	629,278	101.6	683,632	99.3	54,354	8.6
	営業損益	△9,924	△1.6	4,838	0.7	14,762	—
デジタル プロダクツ	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	5,306		7,083		1,777	33.5
	計	155,939		171,615		15,676	10.1
	計	161,245	100.0	178,698	100.0	17,453	10.8
	営業費用	161,061	99.9	161,581	90.4	520	0.3
	営業損益	184	0.1	17,117	9.6	16,933	—
グラフィック コミュニケーションズ	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	73,212		87,030		13,818	18.9
	計	—		—		—	—
	計	73,212	100.0	87,030	100.0	13,818	18.9
	営業費用	87,520	119.5	86,699	99.6	△821	△0.9
	営業損益	△14,308	△19.5	331	0.4	14,639	—
インダストリアル ソリューションズ	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	49,184		50,723		1,539	3.1
	計	2,889		3,492		603	20.9
	計	52,073	100.0	54,215	100.0	2,142	4.1
	営業費用	54,470	104.6	54,978	101.4	508	0.9
	営業損益	△2,397	△4.6	△763	△1.4	1,634	—
その他	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	14,892		10,157		△4,735	△31.8
	計	6,892		6,544		△348	△5.0
	計	21,784	100.0	16,701	100.0	△5,083	△23.3
	営業費用	28,513	130.9	24,118	144.4	△4,395	△15.4
	営業損益	△6,729	△30.9	△7,417	△44.4	△688	—
消去又は 全社	売上高						
	セグメント間	△165,720		△181,651		△15,931	
	計	△165,720	—	△181,651	—	△15,931	—
	営業費用						
	セグメント間 配賦不能費用	△165,720		△181,651		△15,931	
	計	△2,556		1,006		3,562	
	計	△168,276	—	△180,645	—	△12,369	—
	営業損益	2,556	—	△1,006	—	△3,562	—
連結	売上高						
	外部顧客向け セグメント間	761,948		843,463		81,515	10.7
	計	—		—		—	—
	計	761,948	100.0	843,463	100.0	81,515	10.7
	営業費用	792,566	104.0	830,363	98.4	37,797	4.8
	営業損益	△30,618	△4.0	13,100	1.6	43,718	—

## 【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

		前第2四半期連結会計期間 自 2020年7月1日 至 2020年9月30日		当第2四半期連結会計期間 自 2021年7月1日 至 2021年9月30日		増減	
		金額	(%)	金額	(%)	金額	(%)
デジタル サービス	売上高						
	外部顧客向け	335,609		342,075		6,466	1.9
	セグメント間	—		—		—	—
	計	335,609	100.0	342,075	100.0	6,466	1.9
	営業費用	338,222	100.8	338,568	99.0	346	0.1
	営業損益	△2,613	△0.8	3,507	1.0	6,120	—
デジタル プロダクツ	売上高						
	外部顧客向け	2,324		3,686		1,362	58.6
	セグメント間	79,422		85,529		6,107	7.7
	計	81,746	100.0	89,215	100.0	7,469	9.1
	営業費用	79,835	97.7	81,121	90.9	1,286	1.6
	営業損益	1,911	2.3	8,094	9.1	6,183	323.5
グラフィック コミュニケーションズ	売上高						
	外部顧客向け	41,043		44,480		3,437	8.4
	セグメント間	—		—		—	—
	計	41,043	100.0	44,480	100.0	3,437	8.4
	営業費用	46,414	113.1	45,197	101.6	△1,217	△2.6
	営業損益	△5,371	△13.1	△717	△1.6	4,654	—
インダストリアル ソリューションズ	売上高						
	外部顧客向け	25,207		23,797		△1,410	△5.6
	セグメント間	1,264		1,740		476	37.7
	計	26,471	100.0	25,537	100.0	△934	△3.5
	営業費用	27,063	102.2	25,327	99.2	△1,736	△6.4
	営業損益	△592	△2.2	210	0.8	802	—
その他	売上高						
	外部顧客向け	5,440		4,621		△819	△15.1
	セグメント間	3,921		3,628		△293	△7.5
	計	9,361	100.0	8,249	100.0	△1,112	△11.9
	営業費用	12,923	138.1	12,402	150.3	△521	△4.0
	営業損益	△3,562	△38.1	△4,153	△50.3	△591	—
消去又は 全社	売上高						
	セグメント間	△84,607		△90,897		△6,290	
	計	△84,607	—	△90,897	—	△6,290	—
	営業費用						
	セグメント間	△84,607		△90,897		△6,290	
	配賦不能費用	△881		△493		388	
	計	△85,488	—	△91,390	—	△5,902	—
	営業損益	881	—	493	—	△388	—
連結	売上高						
	外部顧客向け	409,623		418,659		9,036	2.2
	セグメント間	—		—		—	—
	計	409,623	100.0	418,659	100.0	9,036	2.2
	営業費用	418,969	102.3	411,225	98.2	△7,744	△1.8
	営業損益	△9,346	△2.3	7,434	1.8	16,780	—

当社グループは2021年4月1日より社内カンパニー制を導入しました。そのため、当連結会計年度より、事業の種類別セグメントを変更しております。この変更に関して、前連結会計年度についても遡及適用した数値で表示しております。セグメント間の売上高は、主にデジタルサービスに対する売上です。事業の種類別セグメントの主な事業内容は以下のとおりです。

セグメント	主な事業内容
デジタルサービス	複合機、プリンター、印刷機、広幅機、FAX、スキャナ、パソコン、サーバー、ネットワーク関連等機器、及び、関連する消耗品、サービス、サポート、ソフトウェア、ドキュメント関連サービス、ソリューション等の販売
デジタルプロダクツ	複合機、プリンター、印刷機、広幅機、FAX、スキャナ、ネットワーク関連等機器、関連消耗品等の製造・OEM
グラフィックコミュニケーションズ	カットシートPP（プロダクションプリンター）、連帳PP、インクジェットヘッド、作像システム、産業プリンター等機器、及び、関連する消耗品、サービス、サポート、ソフトウェア等の製造・販売
インダストリアルソリューションズ	サーマルペーパー、サーマルメディア、産業用光学部品・モジュール、電装ユニット、精密機器部品等の製造・販売
その他	デジタルカメラ、360度カメラ、環境、ヘルスケア等

## (8) 重要な後発事象

(自己株式の取得)

当社は、2021年3月3日開催の取締役会決議に基づき自己株式を取得しております。決算日後に取得した自己株式は、以下のとおりです。

自己株式の取得状況

- |               |                       |
|---------------|-----------------------|
| (1) 取得対象株式の種類 | 当社普通株式                |
| (2) 取得した株式の総数 | 8,816,800 株           |
| (3) 取得価額の総額   | 9,925,318,700 円       |
| (4) 取得期間      | 2021年10月1日～2021年11月2日 |
| (5) 取得方法      | 東京証券取引所における市場買付       |

(ご参考)

### 1. 2021年3月3日開催の当社取締役会における決議内容

- |                |   |
|----------------|---|
| (1) 取得対象株式の種類  | 当社普通株式  |
| (2) 取得し得る株式の総数 | 145,000,000 株 (上限)<br>(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 20.02%) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 1,000 億円 (上限)   |
| (4) 取得期間       | 2021年3月4日～2022年3月3日                                   |
| (5) 取得方法       | 東京証券取引所における市場買付                                       |

### 2. 上記取締役会決議に基づき取得した自己株式の累計(2021年11月2日現在)

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| (1) 取得した株式の総数  | 66,224,900 株     |
| (2) 株式の取得価額の総額 | 77,522,368,200 円 |

## 3. 補足情報

## (1) 第2四半期連結累計期間分野別売上高

(単位:百万円)

区分	前第2四半期連結累計期間 自 2020年4月1日 至 2020年9月30日		当第2四半期連結累計期間 自 2021年4月1日 至 2021年9月30日		増減		為替影響除く増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)	金額	伸び率 (%)
デジタルサービス	619,354	81.3	688,470	81.6	69,116	11.2	47,908	7.7
国内	287,438		294,312		6,874	2.4	6,874	2.4
海外	331,916		394,158		62,242	18.8	41,034	12.4
米州	141,819		161,705		19,886	14.0	15,619	11.0
欧州・中東・アフリカ	143,776		180,057		36,281	25.2	23,124	16.1
その他	46,321		52,396		6,075	13.1	2,291	4.9
デジタルプロダクツ	5,306	0.7	7,083	0.8	1,777	33.5	1,474	27.8
国内	2,481		3,421		940	37.9	940	37.9
海外	2,825		3,662		837	29.6	534	18.9
米州	248		299		51	20.6	44	17.7
欧州・中東・アフリカ	—		—		—	—	—	—
その他	2,577		3,363		786	30.5	490	19.0
グラフィックコミュニケーションズ	73,212	9.6	87,030	10.3	13,818	18.9	10,588	14.5
国内	12,692		12,670		△22	△0.2	△22	△0.2
海外	60,520		74,360		13,840	22.9	10,610	17.5
米州	34,197		40,663		6,466	18.9	5,369	15.7
欧州・中東・アフリカ	17,356		22,079		4,723	27.2	3,144	18.1
その他	8,967		11,618		2,651	29.6	2,097	23.4
インダストリアルソリューションズ	49,184	6.5	50,723	6.0	1,539	3.1	75	0.2
国内	23,673		20,884		△2,789	△11.8	△2,789	△11.8
海外	25,511		29,839		4,328	17.0	2,864	11.2
米州	8,813		9,900		1,087	12.3	827	9.4
欧州・中東・アフリカ	6,950		8,384		1,434	20.6	827	11.9
その他	9,748		11,555		1,807	18.5	1,210	12.4
その他	14,892	2.0	10,157	1.2	△4,735	△31.8	△5,021	△33.7
国内	9,133		4,869		△4,264	△46.7	△4,264	△46.7
海外	5,759		5,288		△471	△8.2	△757	△13.1
米州	1,620		2,105		485	29.9	412	25.4
欧州・中東・アフリカ	1,399		1,802		403	28.8	272	19.4
その他	2,740		1,381		△1,359	△49.6	△1,441	△52.6
合計	761,948	100.0	843,463	100.0	81,515	10.7	55,024	7.2
国内	335,417	44.0	336,156	39.9	739	0.2	739	0.2
海外	426,531	56.0	507,307	60.1	80,776	18.9	54,285	12.7
米州	186,697	24.5	214,672	25.5	27,975	15.0	22,271	11.9
欧州・中東・アフリカ	169,481	22.3	212,322	25.2	42,841	25.3	27,367	16.1
その他	70,353	9.2	80,313	9.5	9,960	14.2	4,647	6.6

事業の種類別セグメントの主な事業内容は以下のとおりです。

セグメント	主な事業内容
デジタルサービス	複合機、プリンター、印刷機、広幅機、FAX、スキャナ、パソコン、サーバー、ネットワーク関連等機器、及び、関連する消耗品、サービス、サポート、ソフトウェア、ドキュメント関連サービス、ソリューション等の販売
デジタルプロダクツ	複合機、プリンター、印刷機、広幅機、FAX、スキャナ、ネットワーク関連等機器、関連消耗品等の製造・OEM
グラフィックコミュニケーションズ	カットシートPP（プロダクションプリンター）、連帳PP、インクジェットヘッド、作像システム、産業プリンター等機器、及び、関連する消耗品、サービス、サポート、ソフトウェア等の製造・販売
インダストリアルソリューションズ	サーマルペーパー、サーマルメディア、産業用光学部品・モジュール、電装ユニット、精密機器部品等の製造・販売
その他	デジタルカメラ、360度カメラ、環境、ヘルスケア等

(注) 当社グループは2021年4月1日より社内カンパニー制を導入しました。そのため、当連結会計年度より、事業の種類別セグメントを変更しております。この変更に関して、前連結会計年度についても遡及適用した数値で表示しております。

## (2) 第2四半期連結会計期間分野別売上高

(単位:百万円)

区分	前第2四半期連結会計期間 自 2020年7月1日 至 2020年9月30日		当第2四半期連結会計期間 自 2021年7月1日 至 2021年9月30日		増減		為替影響除く増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	伸び率 (%)	金額	伸び率 (%)
デジタルサービス	335,609	81.9	342,075	81.7	6,466	1.9	△1,673	△0.5
国内	153,799		146,093		△7,706	△5.0	△7,706	△5.0
海外	181,810		195,982		14,172	7.8	6,033	3.3
米州	76,591		80,978		4,387	5.7	1,519	2.0
欧州・中東・アフリカ	80,717		89,637		8,920	11.1	4,981	6.2
その他	24,502		25,367		865	3.5	△467	△1.9
デジタルプロダクツ	2,324	0.6	3,686	0.9	1,362	58.6	1,214	52.2
国内	923		1,894		971	105.2	971	105.2
海外	1,401		1,792		391	27.9	243	17.3
米州	60		129		69	115.0	65	108.3
欧州・中東・アフリカ	—		—		—	—	—	—
その他	1,341		1,663		322	24.0	178	13.3
グラフィックコミュニケーションズ	41,043	10.0	44,480	10.6	3,437	8.4	1,966	4.8
国内	6,566		6,032		△534	△8.1	△534	△8.1
海外	34,477		38,448		3,971	11.5	2,500	7.3
米州	19,065		21,094		2,029	10.6	1,285	6.7
欧州・中東・アフリカ	10,263		11,374		1,111	10.8	601	5.9
その他	5,149		5,980		831	16.1	614	11.9
インダストリアルソリューションズ	25,207	6.2	23,797	5.7	△1,410	△5.6	△2,052	△8.1
国内	12,735		8,624		△4,111	△32.3	△4,111	△32.3
海外	12,472		15,173		2,701	21.7	2,059	16.5
米州	4,391		5,174		783	17.8	605	13.8
欧州・中東・アフリカ	3,447		4,220		773	22.4	586	17.0
その他	4,634		5,779		1,145	24.7	868	18.7
その他	5,440	1.3	4,621	1.1	△819	△15.1	△926	△17.0
国内	2,089		2,196		107	5.1	107	5.1
海外	3,351		2,425		△926	△27.6	△1,033	△30.8
米州	840		881		41	4.9	5	0.6
欧州・中東・アフリカ	822		781		△41	△5.0	△67	△8.2
その他	1,689		763		△926	△54.8	△971	△57.5
合計	409,623	100.0	418,659	100.0	9,036	2.2	△1,471	△0.4
国内	176,112	43.0	164,839	39.4	△11,273	△6.4	△11,273	△6.4
海外	233,511	57.0	253,820	60.6	20,309	8.7	9,802	4.2
米州	100,947	24.6	108,256	25.9	7,309	7.2	3,479	3.4
欧州・中東・アフリカ	95,249	23.3	106,012	25.3	10,763	11.3	6,101	6.4
その他	37,315	9.1	39,552	9.4	2,237	6.0	222	0.6



事業の種類別セグメントの主な事業内容は以下のとおりです。

セグメント	主な事業内容
デジタルサービス	複合機、プリンター、印刷機、広幅機、FAX、スキャナ、パソコン、サーバー、ネットワーク関連等機器、及び、関連する消耗品、サービス、サポート、ソフトウェア、ドキュメント関連サービス、ソリューション等の販売
デジタルプロダクツ	複合機、プリンター、印刷機、広幅機、FAX、スキャナ、ネットワーク関連等機器、関連消耗品等の製造・OEM
グラフィックコミュニケーションズ	カットシートPP(プロダクションプリンター)、連帳PP、インクジェットヘッド、作像システム、産業プリンター等機器、及び、関連する消耗品、サービス、サポート、ソフトウェア等の製造・販売
インダストリアルソリューションズ	サーマルペーパー、サーマルメディア、産業用光学部品・モジュール、電装ユニット、精密機器部品等の製造・販売
その他	デジタルカメラ、360度カメラ、環境、ヘルスケア等

(注) 当社グループは2021年4月1日より社内カンパニー制を導入しました。そのため、当連結会計年度より、事業の種類別セグメントを変更しております。この変更に関して、前連結会計年度についても遡及適用した数値で表示しております。

### (3) 連結業績見通し

区分	2021年度 第2四半期 連結累計期間		2021年度 下半期 連結累計期間		2021年度 通期	
	実績	前年同期 比増減	見通し	前年同期 比増減	見通し	前年同期 比増減
売上高	億円	%	億円	%	億円	%
売上総利益	8,434	10.7	10,665	15.9	19,100	13.6
営業利益	3,049	16.2	3,564	15.0	6,614	15.6
税引前四半期利益	131	—	369	—	500	—
親会社の所有者に帰属する四半期利益	159	—	383	—	543	—
	111	—	242	—	354	—
基本的1株当たり四半期利益	円	円	円	円	円	円
	16.07	46.71	36.45	51.01	52.52	97.72
希薄化後1株当たり四半期利益	16.06	46.70	36.45	51.01	52.52	97.72
設備投資	億円		億円		億円	
	152		277		430	
減価償却費	207		232		440	
研究開発投資	479		420		900	
US\$ (期中平均レート)	円		円		円	
	109.79		105.00		107.40	
EURO (期中平均レート)	円		円		円	
	130.86		125.00		127.93	

(注) 設備投資及び減価償却費は有形固定資産に関する金額を表示しております。

## (4) 連結分野別売上高見通し

(単位: 億円)

区分	2020年度 通期	2021年度 下半期 連結累計期間		2021年度通期			
	実績	見通し	為替影響を 除く見通し	見通し	前年同期比 増減	為替影響を 除く見通し	前年同期比 増減
デジタルサービス	13,766	8,535	8,561	15,420	12.0%	15,234	10.7%
国内	6,511	3,840	3,840	6,784	4.2%	6,784	4.2%
海外	7,254	4,694	4,720	8,636	19.0%	8,450	16.5%
米州	2,938	1,747	1,751	3,365	14.5%	3,325	13.2%
欧州・中東・アフリカ	3,351	2,441	2,463	4,242	26.6%	4,132	23.3%
その他	965	505	506	1,029	6.6%	992	2.8%
デジタルプロダクツ	121	59	59	130	7.3%	127	4.9%
国内	59	25	25	60	1.4%	60	1.4%
海外	61	33	33	70	13.0%	67	8.2%
米州	4	6	6	9	97.4%	8	96.1%
欧州・中東・アフリカ	-	-	-	-	-	-	-
その他	57	27	27	61	6.3%	58	1.2%
グラフィックコミュニケーションズ	1,599	1,089	1,093	1,960	22.6%	1,931	20.8%
国内	266	161	161	288	7.9%	288	7.9%
海外	1,332	928	932	1,672	25.5%	1,643	23.4%
米州	721	455	456	862	19.4%	851	18.0%
欧州・中東・アフリカ	400	357	360	578	44.2%	565	41.0%
その他	209	115	116	232	10.9%	226	8.3%
インダストリアルソリューションズ	1,088	892	894	1,400	28.6%	1,386	27.4%
国内	556	486	486	695	24.8%	695	24.8%
海外	532	406	408	705	32.5%	691	30.0%
米州	172	122	122	221	28.1%	218	26.7%
欧州・中東・アフリカ	150	104	105	188	25.3%	182	21.9%
その他	209	180	180	296	41.3%	290	38.6%
その他	245	88	88	190	△22.6%	187	△23.7%
国内	136	24	24	73	△46.5%	73	△46.5%
海外	109	64	64	117	7.1%	114	4.7%
米州	28	10	10	32	10.5%	31	8.0%
欧州・中東・アフリカ	31	16	17	35	10.8%	33	7.1%
その他	48	36	36	50	2.7%	49	1.2%
合 計	16,820	10,665	10,697	19,100	13.6%	18,867	12.2%
国内	7,530	4,538	4,538	7,900	4.9%	7,900	4.9%
海外	9,290	6,126	6,159	11,200	20.6%	10,967	18.1%
米州	3,866	2,342	2,346	4,489	16.1%	4,436	14.8%
欧州・中東・アフリカ	3,934	2,919	2,945	5,043	28.2%	4,914	24.9%
その他	1,490	864	866	1,668	11.9%	1,616	8.5%

(注) 当社グループは2021年4月1日より社内カンパニー制を導入しました。そのため、当連結会計年度より、事業の種類別セグメントを変更しております。この変更に関して、前連結会計年度についても遡及適用した数値で表示しております。